

姫路商工会議所
2021年度 経営発達支援事業評価委員会
開催報告

1. 日時 2021年 6月24日(木) 10時00分～11時15分
2. 場所 当所3階 特別会議室
3. 出席者 大久保和代氏(兵庫県中播磨県民センター 副センター長)
太田 勲氏(公立大学法人兵庫県立大学 学長)
柳田 栄作氏(姫路市 産業局 局長)
久保 幸一氏(㈱日本政策金融公庫 姫路支店長兼国民生活事業統轄)
澤田 恒氏(澤田・中上・森法律事務所 弁護士)
吉田専務理事、浅田理事・事務局長、名倉部長、橋本
4. 書面決議 濱田 聡氏(濱田聡経営会計事務所 所長・公認会計士)
5. 議 事 事務局より、2020年度経営発達支援事業実績について説明した。その後、各委員から下記の意見があった。

「新型コロナウイルス感染症拡大の影響により支援に制約を受ける中、経営発達支援事業の多くの項目で目標を達成している点を評価する」という総評を受けた。各項目については、下記のとおり。

- (1) 商工会議所は、新型コロナウイルス感染症の拡大により様々な課題を抱える小規模事業者から信頼され、その対応において十分な役割を果たしていることが、「窓口相談件数」や「事業計画等作成件数」の実績に表れていると評価できる。
- (2) 創業支援では目標値の7倍以上の創業計画作成支援を行い、コロナ後に創業者が急激に増加することを期待させる実績を挙げている。
- (3) コロナ禍の中、工夫を凝らし、積極的に事業所支援、地域支援に取り組み、多くの目標を達成したことは高く評価できる。
- (4) 会員数は8期連続で増加しており、他の商工会議所の模範となるのではないかと思考える。

以 上